



高崎山通信

2024. 春号



B群第20代第1位「オオムギ」就任式

B群第1位「ゴロー」(推定17才)は、発情期(11月から3月)に入って間もなく、C群のメスザルに興味を持ち、2023年11月12日以降B群で姿を見せなくなりました。

本来は、第1位のサルが群れを離れて1カ月間様子を見たあと状況が変わらなければ第2位のサルを第1位に認定しますが、オスとメスの関係性が不安定な発情期であったため、これまでその動向を見守ってきました。

発情期が終わった4月、B群第2位「オオムギ」と現在も上位的な立場の同群前第1位「ヤケイ」の2頭で優位関係を確認するためのピーナッツテストを行いました。

※ピーナッツテストとは、2頭のサルの間
ピーナッツを1つ置き、取った方が「上位」と判断する
順位確認方法



オオムギ

ヤケイ



ピーナッツテスト風景

「オオムギ」は、もともとC群出身のサルで2016年5月3日にC群第11代第1位に就任した経緯があります。オオムギが今回1位に就任すると、高崎山名誉ボス「ベンツ」以来、二つの群れでトップに立つこととなります。

一方「ヤケイ」は、2021年7月30日、高崎山史上初メスで群れの第1位(B群第18代)となり話題となったサルです。ヤケイが今回1位に就任すると、11カ月ぶりの「返り咲き」です。

したがって、今回は、どちらのサルも2回目の第1位就任ということで、当園とし

ては記念すべき出来事となります。

4月15日、全5回のピーナッツテストを行った結果、オオムギが4回、ヤケイが1回ピーナッツを取り、「オオムギ」が正式にB群第20代第1位に認定されました。

その後、4月20日、就任式を執り行い、清水久子大分市副市長より辞令交付を受け取りました。

惜しくも返り咲くことができなかった「ヤケイ」からの祝福を受けた「オオムギ」には、B群の第1位として更なる飛躍を期待します。





出産シーズン

高崎山のサルは、11月から3月が発情期で、約5カ月半の妊娠期間を経て5月から8月に出産期を迎えます。出産は、基本的には一産一児です。

生まれてすぐの赤ちゃんザルは、まだ目も見えず歩くこともできません。へその緒がついたまま母ザルのお腹にしがみついて、山から下りてきます。生後1週間ほどで歩行練習をするようになり、人間の赤ちゃんのようにハイハイの練習から始めます。また、生後1カ月ほどで、同じところに生まれたサルと遊ぶようになり、「遊び」を通して、社会性を身につけていきます。

母ザルと赤ちゃんザルとの微笑ましい光景や、赤ちゃんザル同士の無邪気に遊ぶ姿など、可愛らしい様子が見られるのもこの時期ならではのです。



新入!スタッフの 猿側日記

高崎山の サルの魅力を伝えたい!

令和6年4月から職員として働くことになった高橋航平です。

これまでの5年間、保全業務担当班で会計年度任用職員としての経験があります。

業務に携わり始めた頃は、ニホンザルのことなど全く分からず、「サルって怖いな」という思いでした。

しかし、徐々にサルの顔を見分けることができるようになると、それぞれの性格や個性が分かるようになり、いつの間にかニホンザルの魅力にとりつかれていました。さらに、各地のサ



ルを見て回るようになると、同じニホンザルでも住む場所や環境で、体格や毛の長さ、性格などの違いがあるのだという事を知り、ますますサルを面白いと思うようになりました。

どの地域のサルも、魅力にあふれていましたが、やはり慣れ親しんだ高崎山のサルが最も魅力的であると改めて感じました。

高崎山のサルは、1頭1頭が個性あふれる魅力を持っています。サルたちのそれぞれの良さを、これから皆さまにお伝えできるように頑張ります!

スタッフブログ、フェイスブック、Instagram、YouTubeで高崎山自然動物園のサルの出来事を紹介しています。



〒870-0802 大分市神崎3098-1
TEL 097-532-5010 FAX 097-536-2500
E-mail info@takasakiyama.jp
http://www.takasakiyama.jp/

ご意見・ご要望をお待ちしています

大分市内の小学生・中学生は**入園無料**です。学生証などを見せて入園してください。